

# 記入例

## 補助金交付申請書

2019年 3月 22日

福山市長様

住所 福山市東桜町3番5号

団体名 イクメンサークルふくやま

代表者名 福山 太郎



福山市補助金交付規則（昭和41年規則第17号）第4条の規定により、  
次のとおり福山市生涯学習活動費の補助金の交付について申請します。

事業名

もっともっと家庭で子育てを「イクメン養成講座」

実施場所

まなびの館ローズコム, ○○公民館ほか

事業費

110,000円

補助金申請額

50,000円

計画の概要

- ・申請日が4月1日以前  
4月1日 ≤ 着手予定日
- ・申請日が4月1日以降  
申請日 ≤ 着手予定日

別紙：事業計画書のとおり

着手予定

年月日

2019年 4月 1日

完成予定

年月日

2020年 3月 31日

添付書類

- 1 事業計画書
- 2 収支予算書
- 3 その他市長が必要と認めた書類（資金計画書, 申請団体概要）

## 事業計画書

	申請事業名	もともと家庭で子育てを「イクメン養成講座」		
	実施期間	2019年4月1日～2020年3月31日		
事業 計 画	具 体 的 な 活 動	事業の目的・効果・特徴、年間スケジュールなど		
		近年は、核家族化や共働き家庭が増加する中で、特に男性の育児参加が必要とされています。そこで、育児に積極的な男性（イクメン）をめざすため、子育てに参加したいけれどその方法がわからず不安を持つ男性を対象に、育児を楽しむ方法を学習し、同様の悩みを持つ仲間との情報共有の場を作ることを目的とします。		
		◎「イクメン養成講座」の開催（年4回） 講師（保健師、保育士）を招いて、遊び方や育児の方法を学ぶ		
		◎「子育てミーティング」の開催（有料、年3回） 一般にも広報をして、男性の子育ての悩みについて交流する		
		◎「イクメンサークルふくやま 定例会」の開催（月1回） 〇〇月 〇〇〇〇教室（テーマ：〇〇〇，〇〇公民館など）		
		5月 パパ力UP応援講座（「簡単おもちゃの作り方、読み聞かせを学ぶ」）		
		8月 夏休みものづくり工作体験講座（「ポンプロケット、竹細工」，〇〇公民館）		
		10月 親子料理教室（「サツマイモを掘っておやつ作り」，〇〇公民館実習室）		
		12月 サンタクロース養成講座（「クリスマス会にむけて」，〇〇公民館）		
		※ 講演会等を実施の場合には、できるだけ講師名・テーマ・人数・対象者など、事業計画の内容を詳細に記入してください。		
		翌 年 以 降 の 計 画	〇〇月 〇〇講演会（テーマ：〇〇，場所未定など）	
			7月 記念講演会（「男性の育児参加について」，まなびの館ローズコム）	
			前年度の取組をもとに、参加者同士の交流の場をより増やしていきたい。	
			※ 翌年以降、事業実施の予定があれば、事業計画の内容を簡潔に記入してください。	
交 付 申 請 理 由	今回の活動内容については、自主的・主体的に企画・実施する事業であり、生涯学習活動の啓発と活性化を図るものです。			
	つきましては、事業実施にあたり活動費の一部を負担していただく必要があり、福山市生涯学習活動費補助金の交付を申請するものです。			

[添付書類 2]

対象経費 110,000 × 1/2 = 55,000

\*ただし、千円未満切捨て、上限

5万円のためここでは 50,000 円

を記載

## 収 支 予 算 書

### (収入の部)

項 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳
補 助 金 (イ)	50,000	福山市生涯学習活動費補助金 50,000 円
事 業 収 入 (ロ)	40,000	・子育てミーティングの開催 (年 3 回) 参加費 (会員を除く) 500 円 × 40 人 = 20,000 円 ・イクメン養成講座 (年 4 回) 材料費 100 円 × 50 人 × 4 回 = 20,000 円
団 体 負 担 金 (ハ)	20,000	・会員年会費 2,000 円 × 10 人 = 20,000 円
総 額 (イ) + (ロ) + (ハ)	110,000	

### (支出の部)

項 目	予 算 額 (円)	積 算 内 訳
報 償 費	40,000	「イクメン養成講座」講師・助手謝礼 8,000 円 × 5 回 = 40,000 円
需 用 費	25,000	・事務用消耗品 5,000 円 ・印刷代 (チラシ・資料) 10,000 円 ・料理・工作材料代 10,000 円
役 務 費	30,000	切手代, インターネット電話回線料 30,000 円
使 用 料	15,000	「イクメン養成講座」会場借上料 15,000 円
総 額	110,000	

## 申請団体概要

(2019年 3月現在)

団体名	イクメンサークルふくやま		
代表者	名前	福山 太郎	
構成員	13人		
設立目的	父親の役割や仕事と育児の両立について、子どもとの触れ合いを通して遊び方を学習し、育児に積極的に参加のできる父親の養成を図る。		
活動状況・実績	団体設立年：2013年  会員相互の情報交換を図るために、毎月定例会を実施している。 また、○月には…… ○月には…… ○月には…… などの活動を行い、……している。 (詳しくは、別添の活動報告書を参照してください)		
事務局 (連絡先)	名前	福山 太郎	
	住所	〒720-8501 福山市東桜町3番5号	
	電話 (FAX)	○○○-○○○○	
	E-mail (携帯メールは不可)	△△△△△△@fukuyama.co.jp	

今回の申請事業に対する他の 補助金の活用の有無	申請中または申請予定が ・ある (名称： ) ・ <input type="checkbox"/> ない
----------------------------	--

※パンフレットや活動報告書など、団体活動の概要がわかる資料がありましたら、添付してください。

[添付書類 4]

## 申請団体の活動について

<p>① 活動内容や会員募集について、どのように周知していますか。 例) ホームページやチラシ等で会員募集や活動報告を行っているなど</p>
<p>団体ホームページやチラシ配布を通じて、広く会員以外の方（育児に積極的な男性）にも講座やイベント等の告知を行うことで参加者を募っている。また、活動報告についても同ホームページ上にて随時更新を行っており、誰でも閲覧できるよう常時公開している。</p>
<p>② 年間の活動頻度（予定）はどれくらいですか。 例) 毎月2回（第1, 3月曜日）など</p>
<p>月1回の定例会を基本に、講座（年4回）や交流会（年3回）も開催する。</p>
<p>③ 当補助金をどのように団体活動に利用される予定ですか。 * 過去に当補助金の交付を受けた団体については、補助金によって得られた活動成果などもふまえてお書きください。</p>
<p>今年度は「イクメン」としてテレビでも活躍中の〇〇さんを招いて講演会を開催する予定であり、主にはその謝礼として活用したいと考えている。広くたくさんの方に参加してもらい、子育てに参加したいけれどその方法が分からず不安を持つ男性に、当講演会を通じて育児参加のきっかけを持ってもらうことを期待する。</p>
<p>④ 当補助金を活用することで、社会の役に立つ（福祉、子育て、安心安全、健康、人権、地域の連携など）または地域に貢献できるような活動にどのような形でつながりますか。 例) 子育ての悩みについての学習会を開催するなど</p>
<p>近年、核家族化や共働き家庭が増加する中で、少子化問題や男女共同参画の視点から特に男性の育児参加が必要とされている。このような社会情勢の中で、育児に積極的な男性（イクメン）をめざす方を対象に講座や交流会を開催し、育児を楽しむ方法を学習する場および同様の悩みを持つ仲間との情報共有の場を提供することで社会の役に立つ活動を行えることと考える。</p>

プレゼンテーションの際、この書類（添付書類4）に沿って活動内容をご説明していただきます。つきましては、各団体において、提出前には必ずコピーをとっておいていただくとともに、当日はご持参いただくようお願いします。